

ホウライ株式会社

2021年10月28日

2021年9月期 決算説明資料

(2020年10月1日 ~ 2021年9月30日)



目次 - CONTENTS



2021年9月期 決算概要	………… P1~7
2022年9月期 業績予想等	………… P8~9
お問い合わせ先	………… 巻末



本資料の見通し(予想値)は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため 実際の業績は、今後の事業環境の変化等様々な要因により、予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

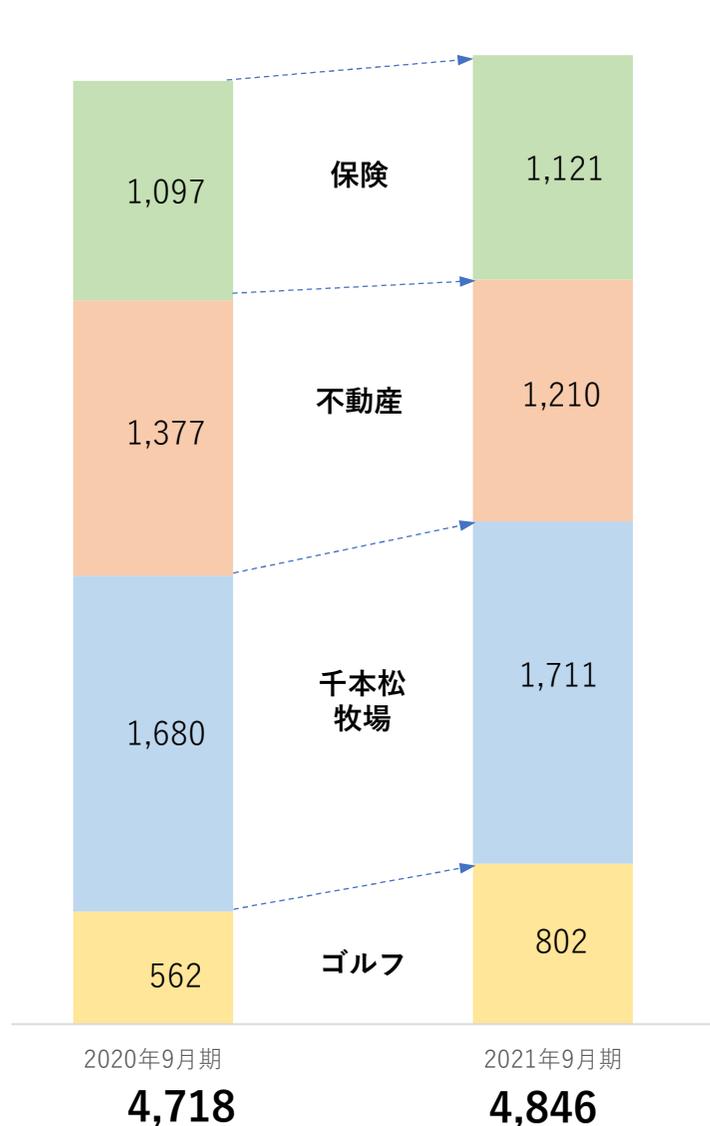
1. 2021年9月期 経営成績

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

損益計算書より	2020/9期	2021/9期		主な要因
		前期比		
営業収益	4,718	4,846	+127	保険、千本松牧場、ゴルフは前期比増収、不動産は減収
営業原価	4,209	4,020	△188	保険、不動産、千本松牧場は減少、ゴルフは増加
営業総利益	509	826	+316	全事業とも増益及び改善
一般管理費	653	619	△34	
営業利益	△143	206	+350	
会員権消却益	236	147	△89	ゴルフ会員権買取価格が上昇
経常利益	181	358	+177	
特別利益	2,998	0	△2,998	前期は代替資産購入に伴う圧縮未決算特別勘定戻入額を計上
特別損失	3,008	83	△2,924	前期は代替資産購入に伴う固定資産圧縮損を計上
当期純利益	170	214	+43	

2. 2021年9月期 セグメント別営業収益

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)



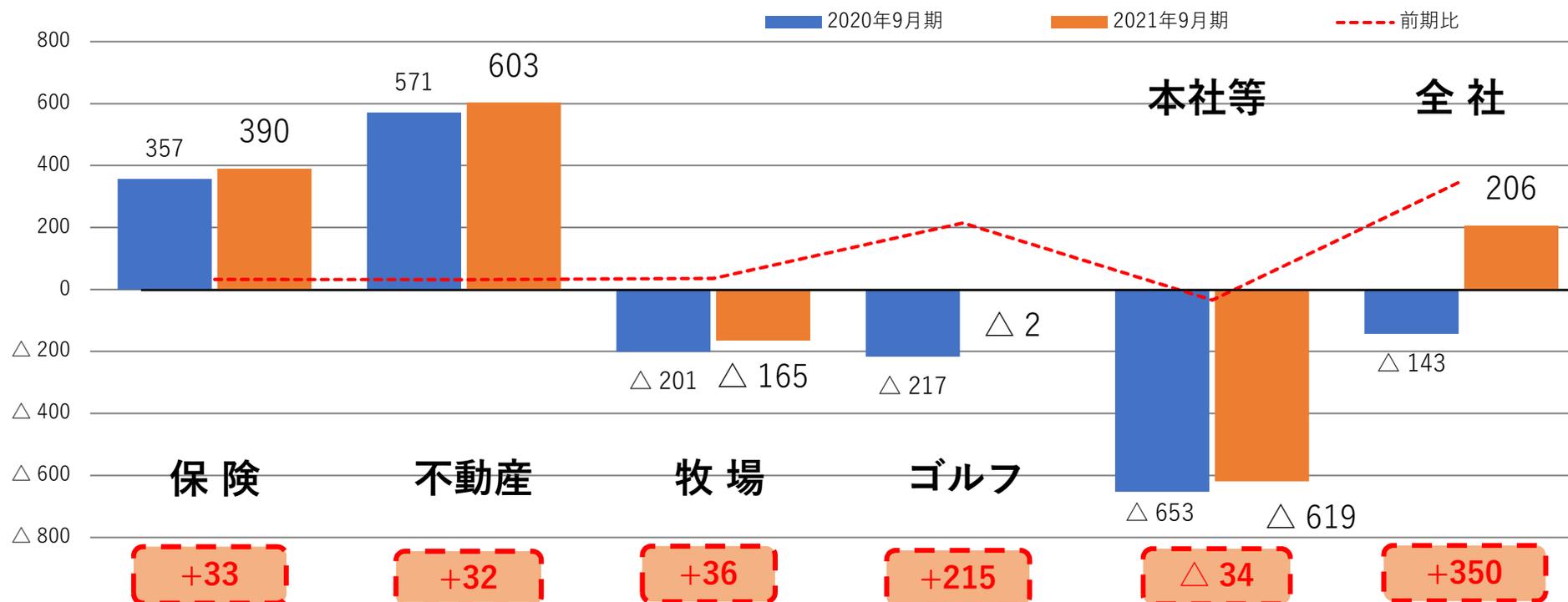
	前期比	
保険	+23	損害保険分野：既存契約の順調な更改と新規契約増により増収 生命保険分野：新規契約増により増収
不動産	△166	オフィスの入居率はほぼ満室状態 前期に取得した新規賃貸レジデンスも寄与 前期に建物一括賃貸借契約を解約した新宿ホウライビルの賃料収入の減少を主因に減収
千本松牧場	+31	観光施設：新型コロナウイルス感染症拡大の影響からご来場者数が前期を下回り減収 外販営業：地元量販店・商業施設向けが減少も 企業ギフト・首都圏卸売り伸長し増収 酪農部門：搾乳牛頭数増加・1頭当り搾乳量増加により増収
ゴルフ	+239	多様なWebプランの発信、ホウライCCのセルフ継続、冬季営業拡大、ポイントサービス導入、西那須野カントリー倶楽部で男子プロトーナメントが開催されメディアを通じてゴルフ場の認知度向上等によりご来場者数が増加し増収
全社計	+127	

3. 2021年9月期 セグメント別営業利益

前期比

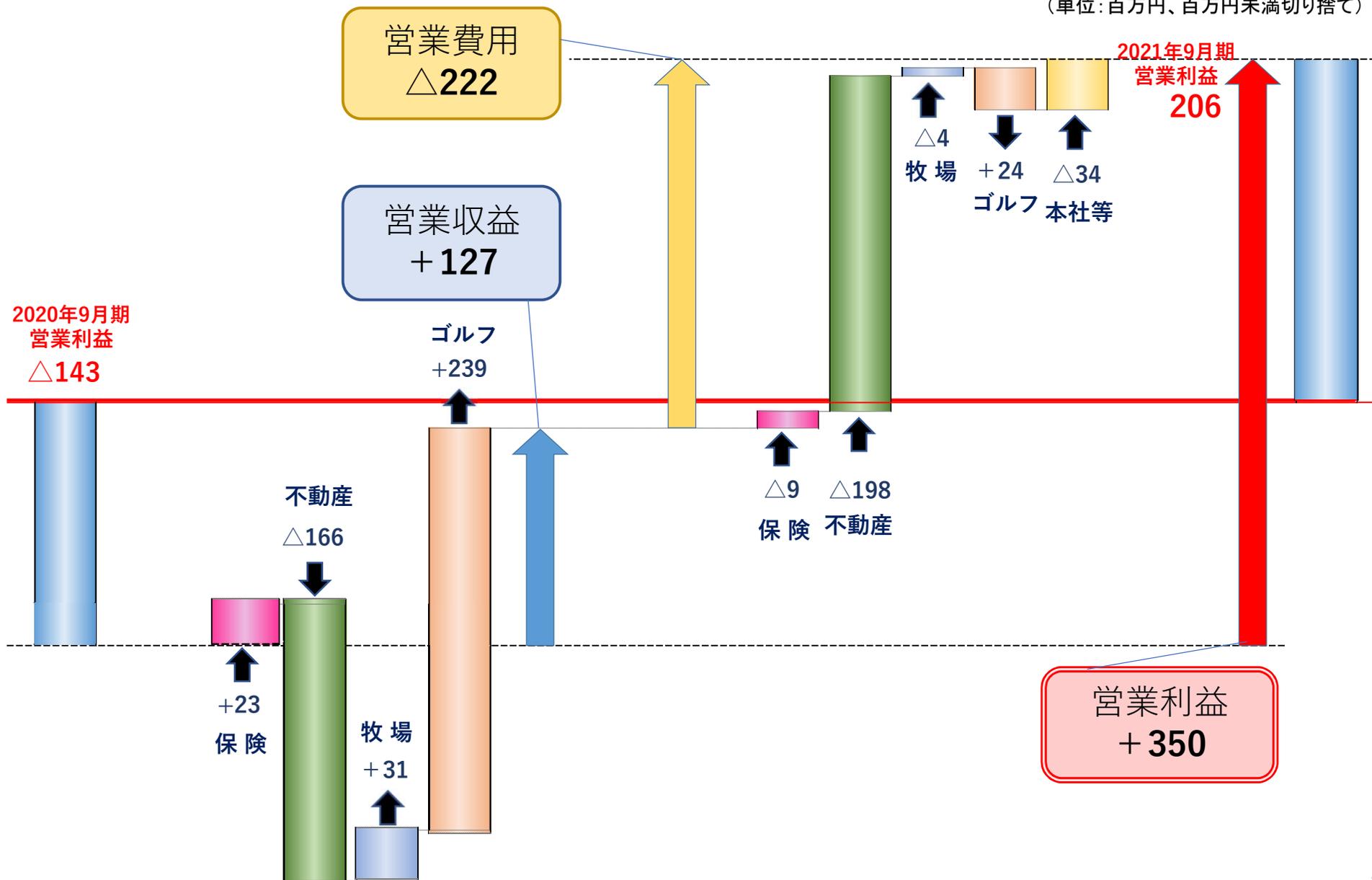
(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

保険	+33	既存契約更改・新規契約増による増収、経費の抑制により増益
不動産	+32	オフィスビル・レジデンスの増収、新宿ホウライビル賃借料減少等により増益
千本松牧場	+36	緊急事態宣言長期化により観光施設は減収ながら、外販営業・酪農の増収、人件費・経費抑制により増益
ゴルフ	+215	ご来場者増加に伴う増収が寄与、販売促進費等経費増となるも増益
本社等一般管理費	△34	本社移転による賃借料減少、人件費抑制により減少
全社	+350	



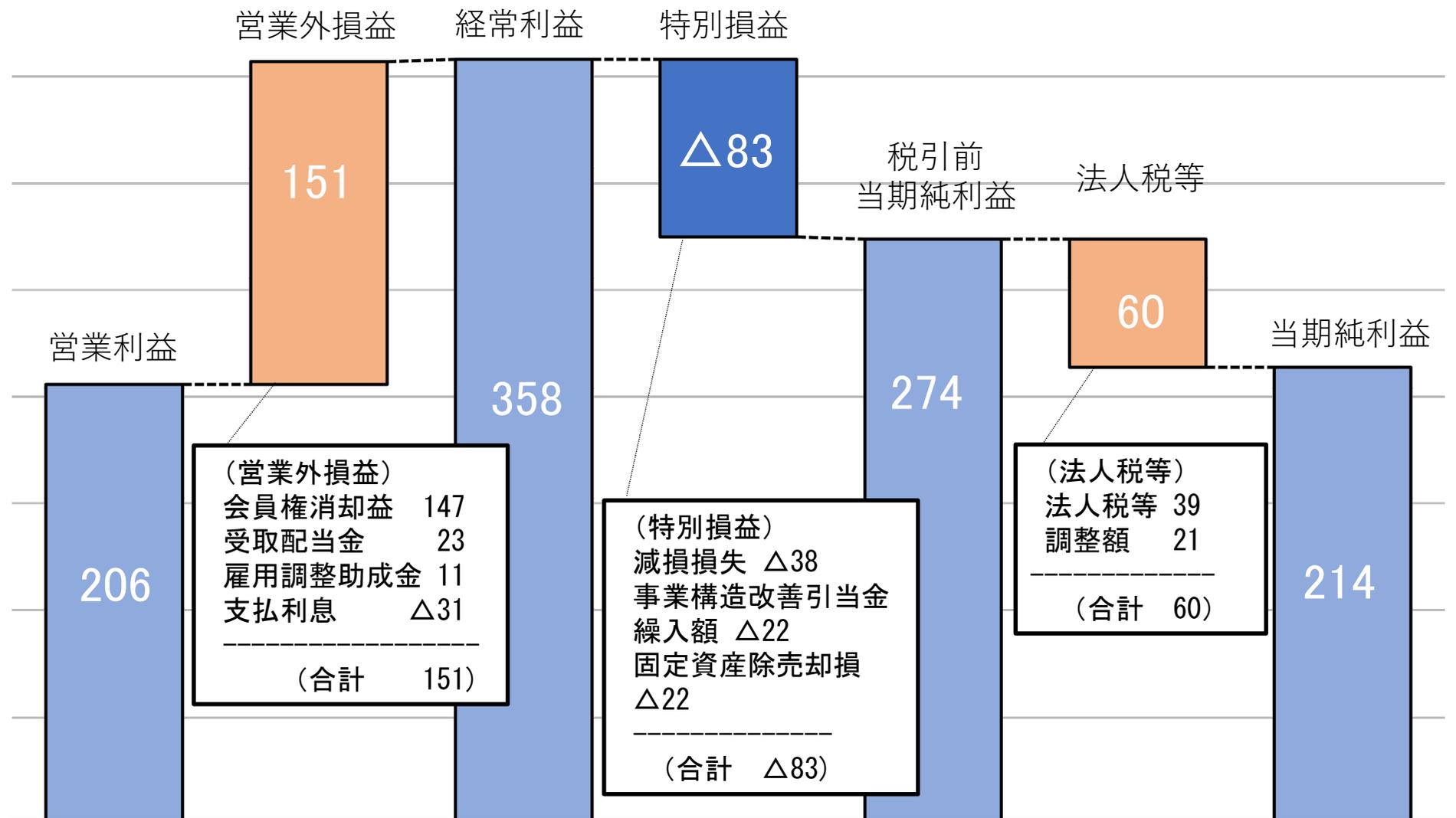
4. 2021年9月期 営業利益の増減要因

(単位: 百万円、百万円未満切り捨て)



5. 2021年9月期 経常利益・当期純利益

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)



6. 2021年9月期 財政状態

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

貸借対照表より	2020/9 期末	2021/9		主な要因
		期末	前期比	
資 産 合 計	19,202	19,021	△180	
流 動 資 産	4,384	4,135	△248	
現 金 及 び 預 金	3,751	3,638	△113	保険会社勘定△1 CF△112(営業CF886、投資CF△246、財務CF△752) (注)CFはキャッシュ・フロー
固 定 資 産	14,818	14,885	+67	投資428、減損△38、除売却△47(乳牛△35)、減価償却△307
負 債 合 計	11,296	10,898	△397	
流 動 負 債	945	1,293	+348	未払金183、未払費用96、ゴルフ保証金一部償還予定△63
固 定 負 債	10,351	9,604	△746	
長 期 預 り 保 証 金	7,050	6,445	△605	テナント預り保証金12、会員権預り保証金△618
長 期 借 入 金	2,900	2,800	△100	約定返済
純 資 産 合 計	7,905	8,122	+217	当期純利益214、有価証券評価差額金72、配当△69
自 己 資 本 比 率	41.2%	42.7%	1.5%	

7. 2021年9月期 キャッシュフローの状況

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

キャッシュ・フロー 計算書より	2020年 9月期	2021年 9月期	前期比	主な要因	
				項目名	前期比
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 338	886	+1,225	営業利益	+350
				法人税等の支払額	+356
				未収・未払消費税	+187
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 5,146	△ 246	+4,899	有形固定資産の取得による支出 (前期は代替資産の取得5,145を計上)	+4,887
財務活動による キャッシュ・フロー	2,391	△ 752	△3,143	長期借入金による収入 (前期は長期借入金の調達3,000を計上)	△3,000
				入会預り保証金の返還による支出	△46
現金及び 現金同等物の増減額	△ 3,093	△ 112	+2,981	-	
現金及び 現金同等物の期末残高	3,098	2,986	△112	-	

8. 2021年9月期 2022年9月期の業績予想

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

	2021/9期 実績	2022/9期 業績予想 (今回発表)	前期比
営業収益	4,846	4,800	△46
営業利益	206	300	+93
経常利益	358	380	+21
当期純利益	214	270	+55



9. 今後の見通し(事業別施策)

【 主要施策における共通認識 】

経営基盤の強化と持続的成長を実現し、「企業価値の向上」を目指す

- ①様々な事業環境の変化を踏まえた態勢整備、ビジネスチャンスへの変換
- ②お客様目線の徹底に立ち返った収益構造改革の着実な実行
- ③経費構造改革の聖域なき推進
- ④「質の高いお客様基盤」の有効活用とさらなる拡充
- ⑤未来に向けた持続的発展を目指した「地球・人間・社会の調和と共生」への取り組み推進



【 保険事業 】

- ・お客様にとって最適ナリスクソリューションをサポートする総合提案力の向上
- ・高い業務品質の実現と業務の効率化・迅速化
- ・お客様の信頼をベースとした取引拡大による持続的成長を実現し得る組織・体制の強化

【 不動産事業 】

- ・適切な修繕・更新投資の実施によるビルグレードの維持向上
- ・「安心安全」かつ「快適」な空間の提供によるお客様満足度と賃料収入向上の両立
- ・環境保全に配慮したサステナブルな賃貸不動産の運営推進
- ・優良資産の取得並びに優良資産への入替による所有資産ポートフォリオ再構築



【 千本松牧場 】

- ・酪農領域効率化、販売戦略・チャネル等の見直し
- ・自社工場効率運営:2021年10月牛乳OEM製造開始
- ・新コンセプト「PURE MILK FARM」:牧場らしさの追求
- ・既存施設・サービスの改廃:「グリルハウス」「ファームレストラン」をリニューアルオープン
- ・『自然との共生』に基づく環境対応
 - ・循環型酪農の推進
 - ・安心・安全な食品づくりへの取り組み
 - ・広大な森林の適切な管理



【 ゴルフ事業 】

- ・「お客様にお喜びいただけるサービス」と「徹底したローコストオペレーション」の両立
- ・「おもてなし」の一層の充実、コースコンディションのきめ細やかな管理、魅力あるプレープランの提供
- ・自然環境に配慮した設備・薬剤利用の推進

<お問い合わせ先>

ホウライ株式会社 財務企画部

03-6810-8117 <https://www.horai-kk.co.jp/>



千本松牧場 放牧牛